



あのとときの常呂・写真館

VOL 179

(1989年)

平成元年2月12日

常呂町・高知県佐川町姉妹町盟約調印

▶ 姉妹町調印は2回行っていきます。最初に佐川町（昭和63年11月6日）で行い、次いでこの日、常呂町の雪んこまつりの会場で行われました。



● 雪のステージには、百年記念展望塔と佐川町のシンボル「旧青山文庫」がレリーフとして刻まれていました。





●「広報ところ」3月号では、「雪のステージ★氷のテーブルで調印式 高知県・佐川町とがっちり握手」の見出しを付け、調印式の様子を伝えています。概要は、幼稚園・保育所園児らが両町の小旗を振る中、両町長を先頭に調印団34人が入場し、特製の氷のテーブルで調印書に署名・交換、町旗の交換、両町縁組みのきっかけをつくった小原徳夫さんへの感謝状・記念品贈呈を経て調印記念祝賀会（多目的研修センター）を行ったとあります。また、佐川町長杯の名を付けたカーリング大会の町民カーリング大会の表彰も行われました。●常呂町と佐川町が姉妹町になるまでの経過を調印式のしおりから抜粋して紹介します。

■常呂町と佐川町との交流の歩み

年 月	内 容
昭和59年 6月	常呂町土佐区開基90周年記念式典に佐川町議会議長・助役が来町。
60年11月	東京で開催された全国市町村長大会の後、両町長会談。
12月	佐川町長・議会議長・町長室長、高知県北海道事務所長が来町し、今後における両町の交流の展望について話し合う。
61年 4月	常呂町長・議長・議長夫人・小原議員・企画室長が佐川町訪問。
7月	一般参加者14人を含む佐川町の視察団28名が来町。
10月	佐川町商工会主催のビックリ市（歩行者天国）で常呂町産のサケを販売、物産交流始まる。
62年 6月	佐川町議会一行が親善視察研修のため来町。
11月	佐川町第1回鮭・酒まつりに助役ほか2名が招待を受け、参加。
63年 2月	常呂町青年団体リーダー・ステップアップ講座の一行8名が佐川町を訪問。佐川町青年団と交流。
3月	佐川町青年リーダー研修の8名が当町を訪問。地元青年や土佐区の人々と友好を深める。
3月	常呂町国内交流委員会が佐川町を訪問し、姉妹町縁組みの実質的な合意に達し、調印式に向けての取り組みが始まる。
7月	佐川町土地開発公社が視察研修のため当町を訪問。
7月	東京において両町助役が姉妹町盟約調印日程などの打ち合わせを行う。
11月	佐川町における姉妹町調印式に常呂町調印団16名を派遣。
平成 元年 2月	常呂町における姉妹町盟約調印式に佐川町調印団43名が来町。



土佐区製作の土佐犬の雪像。台座には「歓迎 ようこそ 佐川町の皆さん」の文字が刻まれています



佐川町からは小中学生13人が来町し、ホームスティや雪んこまつりへの参加、学校での交流を深めました。また、佐川町からの訪問団員全員の手形も採取し、後日手形柱に貼り付けています。

